



あわし 1



謹賀新年

皆さんのご健勝ご多幸を祈って

淡路人形座から戎様が、広報読者のみなさんの今年のご健勝ご多幸を祈って舞いを披露してくれました。500年の伝統と歴史を誇る淡路人形浄瑠璃。昨年8月には福良港に待望の常設館「淡路人形座」がオープン。淡路人形の頭を模して設計された建物は曲線が美しいモダンな造りになっています。一步足を中に踏み入れ、通路を抜けて見所に入ると、そこは外観からは想像できない昔の芝居小屋のような幻想的な雰囲気が漂います。

みなさんも淡路人形浄瑠璃の世界にタイムスリップしてみませんか。(11月27日撮影)
(淡路人形座 上演情報 広報紙裏面24頁)

市政ひろば	2~7
雇用対策事業	8~9
お知らせ	10~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
1月イベント案内、郡史の拾い読み	24

キラリと輝き

誇れる南あわじ市に!!

南あわじ市長 中田勝久

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方には、輝かしい新春をお迎えになられたこと、慶賀に存じます。

今年も穏やかな一年であることを祈っております。



さて、新市が誕生して早や八年が過ぎようとしており、新市としての組織・体系が整ってきたと認識いたしておりますし、ようやく一人立ちが出来るようになったと思っております。国の方では昨年末衆議院の解散で新しい構図が出来上がりました。

今後は、私達末端の自治体が総ての面で市民の福祉の向上・安心・安全が実感できるような国・県のご支援をお願いし、進めていかねばなりません。地方分権・地域主権と言われていますが、私達をはじめ市民全員が一致団結して南あわじ市の構築、創造に取り組みまねば、今日の課題の解決や前進はありません。

私も新市誕生から市長として二期八年間、市の一体化、諸施策に一生懸命取り組んできましたが、そう簡単には事業展開ができたとは思っておりません。振り返ってみますと、行政情報の一

定に各部局で真剣に取り組んでおり、平成24年12月中にはほぼ新年度概要予算の事業・金額も含めた案の策定を済ませました。

特に、重点的な考えとしては、やはり東南海・南海トラフの地震・津波対策であります。これまで避難マニュアル・ハザードマップの作成や、避難路の整備として街路灯(ソーラー)整備、福良・阿万地区での防潮堤の嵩上げ強化整備を進めてまいりました。平成25年度より新たな事業調査をお願いしてまいります。

次には、産業、経済、人材育成が期待される吉備国際大学地域創成農学部開設であり、可能な限り連携をしております。四年後には約300人近い若者が南あわじの農業・酪農・畜産・漁業を学び、南あわじの活性化、振興の応援隊として頑張ってくれらるものと期待しております。

また、行財政改革を今後も積極的に進めるため、新庁舎での効率化・能率化を目処に、事務事業と職員の資質アップ、サービス業精神の徹底・実施に取り組む、市民の高い評価を頂けるよう今年から計画を進めてまいります。

市民の皆様方のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。今年のご挨拶にかえさせていただきます。



謹賀新年

平成25年

皆様信頼され、開かれた議会をめざして 南あわじ市議会議長 森上祐治



新年あけましておめでとうございませう。

市民の皆様にはご健康で希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。南あわじ市議会を代表して新春のごあいさつを申し上げます。

議長に就任させていただいて一カ月余、市民の皆様から信頼され、負託に応えられるよう誠心誠意努力する決意を新たにしております。

さて、南あわじ市には現在いくつもの大きな課題があります。市立の小中学校及び幼稚園等の統合が計画されており、この春、御原中学・辰美中学が「西淡中学校」として新たにスタート

トします。ふるさとから学び舎が無くなることは断腸の思いですが、未来に生きる子どもたちの豊かな教育環境を整備してやることも、私たち大人の責務であります。一方、この4月、吉備国際大学「地域創成農学部」が誕生します。全国的にも有数

の農業の本場で生まれた大学の成長を市民挙げて支援していかねばなりません。また、新庁舎建設と市民交流センター設置の動きも、そのあり方・内容が私たち市民にとって大きな関心事です。さらに、南海地震を想定した防災・減災の取り組み、年々進行する少子高齢化のきめ細かな対策、厳しさを増す経済環境下における地域経済の活性化、PPPの影響が心配される地場産業の対策等々、課題解決に向けた取り組み・施策が急務となっており、議会の役割として、政策形成機能、執行機能に対する監視機能の充実強化が求められております。

私たち南あわじ市議会は、さる9月議会において『議会基本条例』を制定いたしました。市民の皆様により開かれた議会、市民の皆様からより信頼され、存在感のある議会を目指そうとの強い思いの結晶であります。情報の公開度、議会運営のシステム、審議内容の質の高さ等、全国的にも評価の高くなっている南あわじ市議会です。

どうか、今年もさらなるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成24年を振り返って

南あわじ市の出来事



▲アジア国際子ども映画祭を開催 ▲神代第1分団が全国操法大会に出場 ▲正木選手に「スポーツ市民栄誉賞」 ▲淡路人形座の新たな常設館が完成 ▲地域創成農学部起工式(完成イメージ) ▲自主防災組織代表が南三陸町視察 ▲国生みフォーラムin淡路島を開催 ▲あわじ環境未来島特区指定受賞式

- 1月**
 - 8日 成人式を開催
 - 18日 「あわじ環境未来島特区」指定授賞式
 - 23日 「第1回戦没学徒若人の広場整備等推進懇談会」を開催
 - 28日 福良小学校児童と保護者が避難訓練を実施
- 2月**
 - 18日 淡路人形座「賤ヶ岳七本槍 清光 尼庵室の段」復活公演
 - 19日 「福良地区防災フェスタ」を開催
 - 24日 南あわじ市財政計画を策定
- 3月**
 - ・南あわじ市総合計画後期基本計画を策定
 - 20日 うず潮の世界遺産登録を目指して「国生みフォーラムin淡路島」を開催
 - 25日 「食と文化の祭典」を開催
 - 29日 「淡路だんじり祭」を開催
- 4月**
 - 29日 「淡路だんじり祭」を開催
- 5月**
 - 13日 「南あわじ直販フェア」を開催
 - 14日 市内でトライやるウィークを実施
 - 17・18日 市内沿岸部自主防災組織の代表が宮城県南三陸町を視察研修
 - 21日 県内で282年ぶりの金環日食を観測
 - 27日 「全国成人式大賞2012ファイター賞」を受賞
- 6月**
 - 17日 淡路人形座が大鳴門橋記念館淡路人形浄瑠璃館で最終公演
 - 23日 さんさんネットが災害時緊急放送の訓練を実施
 - 28日 Jアラート(全国瞬時警報システム)を通じた地震速報訓練を実施
- 7月**
 - 2日 夏の節電要請期間開始(9月7日まで)
 - 14日 吉備国際大学地域創成農学部キャンパスの起工式、地域創成シンポジウムを開催
 - 15日 「ぬしまフェア」を開催
 - 25日 学生海外派遣団がセライナ市へ出発
 - 28日 「慶野松原花火大会」を開催
 - 30日 淡路人形座の竣工式
- 8月**
 - 8日 淡路人形座ランドオープン
 - 9日 ゆめるんマーチ完成
 - 13・14日 「福良湾海上花火大会」を開催
 - 17日 「もつちよつとで良太郎西瓜」を認定
- 9月**
 - 1日 福良地区夜間避難訓練を実施
 - 14日 ロンドンパラリンピック金メダリスト 正木選手に「スポーツ市民栄誉賞」
 - 29日 アジア国際子ども映画祭本選大会 関西・四国・中国ブロック大会を開催
- 10月**
 - 7日 市消防団の神代第1分団が第23回全国消防操法大会に出場
 - 11・12日 災害時における応援協定を締結
 - 14日 「淡路島ロングライド150」を開催
 - 20・21日 「食と文化の市民まつり」を開催
 - 28日 南あわじ市総合防災訓練を実施
 - 30日 「鳴門のうず潮」世界自然遺産登録推進協議会 が発足
- 11月**
 - 4日 沼島地区夜間避難訓練を実施
 - 8日 「兵庫県連自治会大会」を開催
 - 24日 アジア国際子ども映画祭本選大会を開催
- 12月**
 - 3日 「沼島地区地域おこし協力隊員」の任用式
 - 16日 第46回衆議院議員総選挙
 - 28日 灘黒岩水仙郷開園

アジア国際子ども映画祭 南あわじ市大会

海外から11の国・地域(ブルネイ、カンボジア、韓国、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、フィリピン、チャイニーズタイペイ、タイ、ベトナム)の子どもたち82人が参加して開催されました。



▲応援に駆け付けてくれたゲストによるフリートーク

市内で2回目の開催となるアジア国際子ども映画祭本選大会が11月24日、文化体育館で開催されました。

「子どもの心の中に内視鏡を入れよう」をテーマに始まった同映画祭は、子どもたちがホームビデオカメラを使って、作品テーマに沿った3分間の作品を制作します。今年のテーマは「あなたにとっての命」。国内から各少年矯正施設を含めた156作品、海外からは31作品の応募がありました。

当日は本選大会に先駆け、海外の子どもたちにも東日本大震災を知ってもらおうと宮城県南三陸町を訪れた市内小学生4人による発表「東北の震災を考える〜南三陸を訪ねて〜」と、南三陸町からの

作品応募者で今も仮設住宅で生活する高校生3人が伝える「3・11の出来事〜あの悲しい出来事を糧に歩き続ける〜」とした実際に震災を体験した子どもたちからの「東北の現状」を伝えました。

続いて受賞作品の発表と上映が行われました。子どもたちが考える「命」がさまざまな視点で捉えられ、表現されていました。

杉名誉会長は「本趣旨で行われる映画祭は世界に一つしか存在しない。審査は上手下手に関わらず素直に表現された作品を選んだ。来年のテーマは『いじめ』。たくさんの作品を待っています」と話しました。



▲テーマソング「Message」を合唱

本選大会結果

本選大会の結果を受賞名、応募者名(敬称略)、作品名の順に掲載しています。

◆杉名太郎名誉会長特別賞
青森少年院(青森)
「命はどこから来て どこへ行くのか?」



▲杉名誉会長から賞状を受け取る青森少年院長 登内さん(右)

- ◆優秀賞(4作品)
- ①ヘン・ソパニット、ヘン・レアン、チョウン・バンドル(カンボジア)
- 「幸せな生活」
- ②ス ウィン モン(ミャンマー)
- 「愛情を持って人生を築こう」
- ③フラポーン・パントウラーサー、ラムモーンシン・ターナサク、ウライトーン・セソワワン(ラオス)
- 「憎い母」
- ④高梁中学校科学部A(岡山)
- 「生命の源」
- ◆入賞(5作品)
- ①イエ・ホンジュン、ワン・ユリ、パン・ウエイヤン(チャイニーズタイペイ)
- 「目まぐるしい変化」
- ②パットトルガ トウグルドウル(モンゴル)
- 「命の価値は?」
- ③大野市立開成中学校科学技術部(福井)
- 「おりがみ 食物連鎖」
- ④ファンタイン・ニヤン、マイカー・ツィ、ホアン・グエン・フォン・リン(ベトナム)
- 「少年と乞食」
- ⑤佐々比香莉(滋賀)
- 「6月のひまわり」

※受賞作品を市ホームページに掲載中。子どもたちの心の中を覗いてみませんか。

外国の中高生が市内で研修

当市で行われたアジア国際子ども映画祭にはアジア11の国・地域より中高生訪日団約100人が来訪しました。この訪日団は映画祭に先立ち、東日本大震災の被災地や市内の防災施設、学校などを訪れ、災害について学んだり日本の学生たちと交流を行いました。

訪日団は11月22日に淡路島を訪れ、島内各地の高校で島内の学生たちと一緒に書道などの体験をしました。

23日には防災学習が行われました。最初に三原公民館において、市の防災課の職員による講義がありました。福良地区での避難訓練の様子



▲防災学習ではたくさんの質問がありました



▲足湯を楽しむ訪日団の子どもたち

や子どもたちの避難への取り組みを紹介。各国・地域の子どもたちからは「避難所を今後増やしていくのか」「夜間避難訓練で見た問題への対策はどのようにしているか」といった質問がされました。その後、子どもたちは2班に分かれて行動。福良港津波防災ステーションを訪れ、同ステーションについて学習。さらに、足湯に浸かったり、うず潮観潮船に乗るなどして研修を楽しんでいました。

絵画で市の魅力を発信

ASAトライアングル絵画コンクール



▲賞状を受け取る子ども

徳島県の鳴門市、香川県の東かがわ市、そして南あわじ市の3市が県境を越えて交流を深めることにより、圏域全体の発展を図ることを目的として「ASAトライアングル交流圏推進協議会」が設置されています。協議会は圏域内交流の一環

として、3市それぞれの子どもたちから「我がまち自慢」の絵画を募集してコンクールを開催。イングリッドの丘において12月1日、入賞者の表彰式が行われました。

特産の淡路島たまねぎや鬼瓦、うず潮など市の魅力にあふれた絵が並びました。これらの絵は、鳴門市や東かがわ市の絵と共に12月10日までイングリッドの丘で展示されました。淡路人形の絵を描いて、南あわじ市長賞に選ばれた鯉森智



▲子どもたちの作品



▲協力隊員となった森本さん(左)と大原さん

沼島の活性化をめざす

沼島地区地域おこし協力隊

市役所中央庁舎市長室において12月3日、「沼島地区地域おこし協力隊員」の任用式が行われ、森本真理子さんと大原浩さんの2人が任用されました。

沼島では人口減少が進み、魚価及び漁獲量が低迷する中、地域を活性化するため、様々な事業を展開しようとしています。その一環として、沼島の外から若い力を招き、新しい考え方や活力を生み出すために地域おこし協力隊員

を募集しました。森本さんは福岡市から、大原さんは神戸市からそれぞれ沼島へ移住しました。2人は、沼島地区の活性化や起業を目指した地域振興対策などの業務に携わります。

森本さんは「沼島は可能性にあふれた島。元気に満ち満ちたところにするため、一生懸命頑張りたい」と話し、大原さんは「一歩ずつでも活性化できるように進んでいきたい」と話しました。

市小学校が12月3日、優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受けました。これは、地域全体で学校や子どもたちの教育活動を支援する活動のうち、その内容が特に優れ、他の模範と認められるものに対してなされる表彰です。

市小学校区では、平成8年に設置された「子育て推進協議会」を母体として、学校・地域の連携を推進。通学路でのあいさつ運動や交流活動、伝統芸能等



▲文部科学大臣表彰を受けた支援活動の関係者たち

の学習支援といった地域人材を活用した支援を行っています。

地域による学校支援活動



▲市内の3事業所の代表者

現在、消防団員の約7割が被雇用者という状況の中で、事業所の消防団活動に対する理解と協力が必要となっています。そこで、島内3市消防団で構成する淡路地区消防協議会では、勤務時間中の消防団活動に配慮している事業所を「消防団協力事業所」として認定し、「表示証」を交付しています。

12月10日、洲本市文化体育館で伝達式が行われ、市内では、

- ◆ マットモト産業株式会社
- ◆ 入谷緑化土木株式会社
- ◆ 株式会社栗之浦ドック淡路工場

に表示証が交付されました。

消防団活動に協力

消防団協力事業所

市内の認定農家でほんまもんの農業を体験

全国でも有数の農業、畜産、酪農などが盛んな本市でほんまもんの農業体験をしてみようとおうと11月6日、7日の2日間、淡路市にあるパソナグループ「ここから村」の若者51人が市内を訪れました。

1日目の朝、市役所中央庁舎で8時30分から結団式が行われ、中田市長は「本で見たり、テレビで見たりするだけでは、なかなか農業というのは理解できない。実際に体験するほうがずっと理解できる

るので、がんばってください」と若者たちを激励しました。その後、体験者たちを迎えにきた市内認定農家26戸に分かれ体験がスタートしました。体験者を受け入れた認定農家の1人、林均さん(灘)のハウスでは電照菊の余分なわき芽を摘み取る「芽かき」の作業を行いました。実際に体験に参加した鳥居彩さんは「このような農業体験をできる機会があることは良いことだ」と話していました。



▲電照菊の芽かき作業を体験する若者たち



▲手を合わせて食前のあいさつをする児童たち

学校給食「県産農林水産物100%の日」として、市内18の小中学校で11月26日、兵庫県の食材のみで作られた給食が出されました。学校給食における県産農林水産物の使用割合向上を図ると共に、身近な食材に接することを通して、児童・生徒の食と農への理解を深め、地産地消を学ぶことを目的としています。

この日の献立は、米飯、牛乳、さわらの塩焼き、レタスのおひたし、あわ神七福汁。



▲給食をおいしく食べました

地産地消を学びました

兵庫県産100%給食

人と人が暖かくふれあいつながりの輪を広めることを目的とした人権フェスティバル2012が12月9日、三原公民館で開催されました。

内容は人権相談やパザールなどのほか、被災地の小中高校生と、そこに住む人たちが、カメラを通して見つめた日常風景の写真展示があり、会場に訪れた人たちは人権の大切さについて学んでいました。

午後からは市内小中高校生の人権作文の表彰式が行われました。昨年5月から募集した作品は日常生活から国際的な課題まで幅広い視点で人権について考えていました。

また特別公演として「三線



▲人権作文の表彰を受ける子どもたち

ひろげよう「三線のネットワーク

でつながろう！」をテーマに淡路ぬ二セターによる三線演奏が行われ、視覚障害のある奏者の葉満啓祐さん(洲本市)の力強い演奏に聴衆の感動が伝わってくるようでした。



▲淡路ぬ二セターの葉満さん(左)

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございました。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (12月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	414件	57,614,719円
市外(島内)	57件	10,341,000円
市外(島外)	255件	30,254,940円
合計	726件	98,210,659円

詳細は市のホームページに掲載しています

今月の納税

市県民税(普通徴収)・・・【4期】

納期限 **1月31日(木)**

《納期限内に忘れず納付しましょう》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆今年度より納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。(紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください)

◆税の申告準備進んでいますか？

《市・県民税の申告》

1月1日現在、市内に住所のある人が対象で、所得がない人でも申告が必要です。ただし、次の条件に当てはまる人は申告の必要はありません。

- ①所得税の確定申告を済ませている
- ②24年中の所得が1か所からの給与または公的年金のみ(遺族年金・障害者年金以外)
※障害者控除、寡婦・寡夫控除、雑損控除等を受けようとする人は申告が必要です
- ③市内在住である親族の税法上の扶養になっている

※確定申告書受付期間2月18日(月)～3月15日(金)

確定申告相談会場等については、2月に案内します。早めの準備をよろしく願います。

圖税務課☎43-5022、収税課☎43-5034

～ 夢を創るお手伝い ～

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!



お気軽にご相談を...

松井開発運輸株式会社

検索

※お見積りは無料です

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

南あわじ市雇用対策事業による臨時職員募集

厳しい就職環境、雇用情勢が続いているため、市では雇用対策として、就労を希望し就職活動中の人を対象に、次の業務について臨時職員を募集します。

なお、お問い合わせは1月7日(月)以降の平日午前8時30分～午後5時15分までの時間帯にお願いします。

☎総務課 ☎43-5001



◆申込要件・申込方法

高校を卒業(3月卒業見込含む)し、普通自動車運転免許を取得しており、緊急雇用で雇用されたことがない人を対象としています。

なお、①～④については東日本大震災で被災された人(平成23年3月11日以降に離職された人を含む)を優先します。

申込要件 【①～⑩】 ①Word、Excel操作可能な人 ②40歳未満(平成25年3月31日現在) 【⑪～⑮】 ①普通自動車運転免許はAT限定不可 ②⑫は8t限定無しの中型以上の運転免許が必要

申込方法 市販の履歴書に写真を貼り、必要事項及び希望する業務を第3希望(例:第1希望①、第2希望④、第3希望③)まで必ずご記入のうえ、運転免許証など必要な資格証の写しを添付し、総務課(中央庁舎)まで持参または郵送してください。なお、現住所と連絡先が違う場合は、市からの書類郵送先及び連絡先を必ず明記してください。

※東日本大震災で被災された人(平成23年3月11日以降に離職された人)は罹災証明書、または離職証明書の写しを添付してください

受付期間 1月7日(月)～1月31日(木)午前8時30分～午後5時15分※平日のみ

選考方法 面接試験(申込者多数の場合は、書類選考後、面接試験を実施します)

※なお、面接試験は2月中旬の土日に実施予定(申込者に後日連絡します)

任用期間 【①～④】3月1日～翌年2月28日(更新なし) 平日午前8時30分～午後5時15分
【⑤～⑮】4月1日～翌年3月31日(更新なし) 平日午前8時30分～午後5時15分

※一部業務において、時差出勤や土日祝日勤務の場合があります

賃金 月額150,000円(交通費別途支給。社会保険、雇用保険、労災保険あり)

申込先 中央庁舎総務課(市善光寺18-27) ☎43-5001

※郵送申込の場合は、封筒に「南あわじ市雇用対策事業」と朱書をお願いします

業務番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
業務内容	吉備国際大学学生生活相談業務	うず潮の世界遺産登録業務	国際交流業務	国際観光旅行者支援(通訳など)業務	老人クラブの行事支援業務	児童館の運営業務	淡路人形会館PR活動支援業務	図書館利用者支援業務
募集人数	計4人				2人	1人	1人	4人

業務番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
業務内容	アジア国際子ども映画祭開催PRほか関連業務	青少年の地域活動支援業務	沼島小学校運営サポート事業	マイクロバス運転業務	保育所・幼稚園等安全環境整備業務	公園・街路等の環境美化整備業務	バイオマス利活用推進業務
募集人数	2人	1人	1人	1人	2人	2人	1人

臨時職員募集

◆申込方法(共通)

市販の履歴書に写真を貼り、希望する業務と必要事項をご記入のうえ、普通運転免許証など必要な資格証の写しを添付し、各申込先へ持参又は郵送してください。なお、各業務ごとの申込要件、任用期間、申込先等は以下のとおりです。

申込期間 1月7日(月)午前8時30分～1月31日(木)午後5時(平日のみ)

※学校給食センターは午前8時30分～午後4時45分まで



区分	保育所臨時調理師(3人)	保育所臨時保育士(10人)	幼稚園臨時教諭(若干名)	市給食センター調理員(3人)	養護老人ホームさくら苑介護員(若干名)
業務内容	保育所での調理業務	保育所での保育業務	幼稚園児の保育及び指導	学校給食の調理	施設入所者の介護業務
申込要件	①普通自動車運転免許②調理師免許	①普通自動車運転免許②保育士資格	①普通自動車運転免許②幼稚園教諭免許	①普通自動車運転免許	①ヘルパー2級以上の資格
任用期間	4月1日～9月30日(更新あり)				
勤務時間	8:30～16:30			8:00～16:30	8:30～17:00 ※早出・遅出・夜勤あり
賃金(交通費別途支給)	時給950円	時給900円		時給900円※調理師免許所持者は950円	時給900円
	社会保険、雇用保険、労災保険あり				
申込締切	1月31日(木)				
選考方法	面接試験				
問合せ・申込先	福祉課 (広田広田1064) ☎44-3002	教育総務課 (湊90-1) ☎37-3017	学校給食センター (神代地頭方31) ☎42-4407	さくら苑 (福良丙22-1) ☎54-0421	

区分	人形浄瑠璃資料館補助員(1人)	医療扶助適正化対策員(1人)	国民宿舎調理補助員(1人)	国民宿舎フロント員(1人)
業務内容	資料館業務(資料の整理・管理、来館者対応等)	生活保護受給者医療扶助適正化対策の推進	調理補助	フロント業務、応接業務
申込要件	①普通自動車運転免許②	①普通自動車運転免許②薬剤師、看護師、保健師、社会福祉業務経験者	①公共交通機関以外の通勤手段を有する	
任用期間	4月1日～9月30日(更新あり)			
勤務時間	9:00～17:00		8:00～16:30	7:30～22:00のうち指定した時間
賃金(交通費別途支給)	時給870円※1か月の勤務日数14日以内	時給1,000円※1週間のうち2日勤務	時給880円	時給880円
	雇用保険、労災保険あり		社会保険、雇用保険、労災保険あり	
申込締切	1月31日(木)			
選考方法	面接試験			
問合せ・申込先	三原図書館 (市三條880) ☎43-5037	福祉課 (広田広田1064) ☎44-3002	国民宿舎慶野松原荘 (松帆古津路970-67) ☎36-3391	

お知らせ



市内局番を確かめておかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

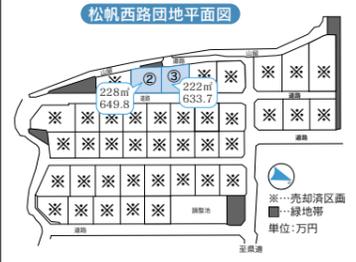
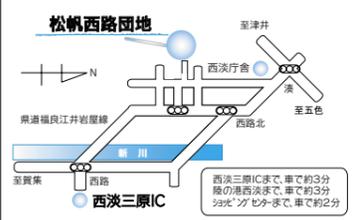
市営分譲宅地の販売

市営分譲宅地の販売区画数が、残りわずかとなりま

詳細な資料もご用意しています。お気軽にお電話ください。
☎ 企業誘致課 37・3046

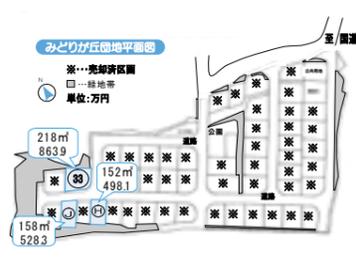
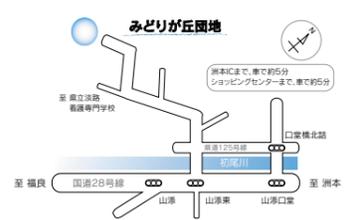
▼松帆西路団地

区画数	2区画(約222,228㎡)
販売価格	633.7万円、649.8万円
単価(㎡)	28,500円



▼みどりが丘団地

区画数	3区画(約152~218㎡)
販売価格	498.1~863.9万円
単価(㎡)	32,700~39,500円



国民年金についてのお知らせ

国民年金は、全ての公的年金の基礎となるものです。日本国内に在住の20歳から60歳までの人は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

国民年金の加入手続き

国民年金の加入手続きは、市役所各総合窓口センターで行えます。

毎月の保険料

国民年金保険料は、月額1万4980円(平成24年)です。現金で納付する場合は、日本年金機構から送られる納付書を使用して、銀行等の金融機関やコンビニ等でお支払いください。なお、保険料をまとめて前払いすることにより割引される前納制度や便利な口座振替制度などもあります。

納付の免除制度について

所得が少なく保険料を納めることが困難な20歳以上の学生については、学生納付特例制度という保険料の

年金相談
日時 2月1日(金)
午前11時~午後3時
場所 南淡公民館
※要予約・先着36人
☎ 市民課 43・5023

固定資産税の対象となる償却資産の申告

申告期限 1月31日(木)

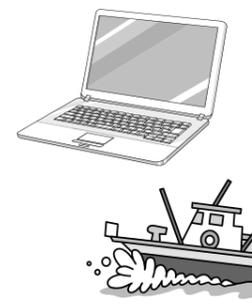
対象 固定資産税の対象となる償却資産をお持ちの人。平成25年1月1日現在の状況を申告する。年末に申告書を送付します。変更の有無を申告してください。

対象となる償却資産とは…
事業用に使用するために所有している減価償却資産です。

《具体例》小売業の陳列・自動販売機・看板・レジスター、飲食店の厨房設備・テレビ、製造業の製造機械・受電設備・構内舗装、農業の野菜収穫機、漁業の漁船・巻上機など

※家屋や自動車、特許権のような無形減価償却資産は対象となりません

申告先 総合窓口センター
または税務課
☎ 43・5022



確定申告書等作成コーナー

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。

作成したデータはe-Tax Xを利用して提出できます。※平成24年分から贈与税の申告書の送信ができるようになります

☎ 洲本税務署 24・1212

事業主の人は給与支払報告書の提出を

事業主は従業員や雇人に対し、給与等を支払った場合は、支払いを受けた人ごとに、その年の支払額等を記入した給与支払報告書を、各市区町村へ提出することになっています。

提出期限 1月31日(木)

提出先 支払いを受ける人が1月1日現在に居住する市区町村

提出方法 郵送または税務課総合窓口センターに持参

●注意事項
「総括表」と「個人別明細書」をあわせて提出
※特別徴収分と普通徴収分を区分してください
扶養親族等がある場合は、☎ 0570・0814509

税務署からのお知らせ

「e-Tax」利用によるメリット
①平成24年分申告で最高3000円の税額控除(平成19年から24年分の間でいずれか1回)
②添付書類の提出省略
③還付が早い
④事前に届出した口座から簡単に納付できるダイレクト納付が利用可能
個人で事業等を行う人へ法律改正により平成26年1月から、個人で事業や不動産貸付等を行うすべての人は「記帳と帳簿等の保存」が必要になりました。

※記帳・帳簿等の保存制度や記帳内容の詳細は、国税庁ホームページに掲載されていますのでご覧ください
☎ 洲本税務署 24・1212

プロの証 近畿運輸局長認証

自動車分解整備事業

謹賀新年

新しい年がスタートいたしました。昨年も暗いニュースが多くて閉塞感が漂っていましたが、2013年はみんなが笑える明るい一年になってほしいですね。黄色い看板の街の車屋は、今年も皆様のカーライフをサポートしていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

welcome to oasis

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎435-0003 ☎435-1103、市大会規模以上
※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基づき、作成しております。

大会結果

(敬称略)



○数字が順位。関係のみ掲載

◆五色百人一首神戸地区

大会(11月18日、西須磨小学校)
▽青の部②谷口まい(沼島中)③西川太志(福良小)③岡島佳祐(沼島中)▽緑の部①西川大成(柳中)③市原(沼島中)▽黄の部①西村虎次郎(南淡中)③林亜久利(沼島中)▽橙の部①市原丈(沼島中)

◆B&G会長杯少林寺拳法淡路大会

(11月25日、B&G海洋センター武道館)

さんさんネット1月番組の見どころ	
さんさんニュース 毎週火曜日、金曜日 午後7時更新 午前7時、正午、午後7時、午後10時、深夜0時放送	・南淡路だんじり唄交流会 ・福良保育園生活発表会 ・南あわじ市消防団初出式 ・チヨダ地域保健推進賞受賞
いきいきライフ 毎週金曜日更新 午前8時、午後2時、午後8時放送	・吉備国際大学紹介番組 ・映画監督 塩谷俊監督講演【子どもたちへの映像の薦め「映像の世界は無限の可能性」】
企画番組 毎週金曜日更新 午前9時、午後1時、午後6時、午後9時放送	・榎列小学校学習発表会 ・松帆南・北保育園生活発表会「わくわくフェスティバル」
拡大版	・三原総合文化祭

※各番組の放送日、詳細な内容は、電子番組表及びさんさんネットのホームページをご覧ください。なお、放送予定は変更される場合があります

2月3日(日)は南あわじ市長選挙の投票日です。

投票時間：午前7時から午後8時



期日前投票の案内

投票日当日、仕事やレジャーなどの予定がある人、また、歩行が困難であると見込まれる人(病院で治療を受けた人・妊婦さん等)は、期日前に投票ができます。

印鑑などは不要で、投票日当日に投票ができない予定である旨の宣誓書(氏名、住所、生年月日等)を記入していただくだけで投票ができます。

◆期日前投票のできる日時・場所

三原公民館	1月28日(月)～2月2日(土)	午前8時30分～午後8時
緑庁舎	1月28日(月)～2月2日(土)	午前8時30分～午後8時
南淡公民館	1月28日(月)～2月2日(土)	午前8時30分～午後8時
シーパ	1月28日(月)～2月2日(土)	午前9時30分～午後8時
沼島総合センター	1月30日(水)～2月1日(金)	午前8時30分～午後5時

不在者投票の案内

①他の市町村での不在者投票

仕事や学業などの都合で市外に滞在のため、市内での投票ができない人は、滞在先の市区町村選挙管理委員会にて不在者投票ができます。投票を希望される人は、事前に市選挙管理委員会に投票用紙等の請求を行ってください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

②病院、老人ホーム等の指定施設での不在者投票

都道府県選挙管理委員会から指定を受けている病院、老人ホーム等の施設に入院又は入所されている人は、指定施設内で不在者投票ができます。投票を希望される人は施設の管理者に申し出てください。

選挙公報について

届出のあった候補者の政見等に関する記事を掲載した「選挙公報」を新聞折込で各戸配布する予定です。個別での郵送を希望される人は、市選挙管理委員会までお申し出ください。なお、市役所の各庁舎、公民館等の公共施設にも備えております。

投票所の変更について

次の投票所は、前回の衆議院議員選挙の時から、場所が変更されています。
第27投票所(区域：上町、下町、佐野)は「阿万公民館講堂」

商工業制度資金利子補給事業のお知らせ

商工業者等が融資を受けた制度資金(運転資金及び無利子資金を除く)に対して利子補給を行っています。

利子補給対象者 ①市内に事業場を有する企業 ②市内において事業場を新たに設置する企業 ③信用保証協会の保証対象となる業種の事業を営む企業

④市税の滞納の無い者

利子補給の対象 市内に設置する同一設備改善計画について融資を受けた制度資金につき、2000万円を限度とする。対象期間

は融資を受け始めてから24か月間

利子補給率 制度資金の融資金額の4分の3または年1.5%のいずれか低い方の率

申請方法 申請書は各総合窓口と商工観光課に備えてあります。ホームページでダウンロードできます。融資実行日から1か月以内に必要事項を記入の上、商工観光課へ提出してください。

※詳しい条件などはお問い合わせください

商工観光課 ☎37・3012

以上の部▽最優秀賞▽高田大地(南淡)▽優良賞▽長尾駿介(三原)▽努力賞▽水谷明日香(南淡)▽中学の部▽最優秀賞▽澤田伸弥(南淡)▽高校一般の部▽優秀賞▽端平(緑)▽優良賞▽原口紘(緑)▽交流乱捕(5年生の部)▽最優秀賞▽高田大地(南淡)▽優良賞▽田中颯(三原)▽6年生の部▽最優秀賞▽古田竜也(南淡)▽団体総合優勝▽南淡スポーツ少年団

◆ASAトライアングル絵画コンクール

(12月1日、イングランドの丘)

▽南あわじ市長賞▽鯉森智香(広田小)▽南あわじ市商工会長賞▽玉置美月(倭文小)▽社団法人淡路青年会議所理事長賞▽堀田珊瑚(福良小)▽優秀賞▽太田姫梨子(倭文小)、加地可実(倭文小)、前川恭佑(倭文小)、太田未来翔(松帆小)、楠真由香(松帆小)、大浜佐和子(淡小)、奥野颯太(榎列小)、奉ころ(榎列小)、伊達海翔(市小)、大江萌夏(福良小)、長尾さくら(福良小)、船城なつき(広田小)

福祉タクシー(車いす、ストレッチャー対応)

運転代行 好評運行中!
(24時間受付)

- 南あわじ市「外出支援サービス事業」の契約業者です。
- 予約制。当日朝でもOK。年中無休。



鳴門タクシー☎52-0298、みなとタクシー☎36-2880、中央タクシー☎42-0179

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい どんな仕事でもご相談下さい 会員募集中

(公社)南あわじ市シルバー人材センター 広田事業所 TEL / 0799-45-0012
〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内) 福良事業所 TEL / 0799-52-0070
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044 西淡窓口 TEL / 0799-36-2083





募集

公営住宅入居者随時募集

政令月収15万8千円以下対象
(小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)

随時伊加利団地(伊加利)

2戸、B棟14号・18号、3DK、単身不可、昭和54年度建築。家賃月額1万4000円、2万7500円

随時(はぐり)団地(賀集)

2戸、やえ棟1・2号・3・1号、3DK、単身不可、平成10年度建築。家賃月額6万3200円、駐車場1台月額2500円

南野協ふれあいスキー&スノー体験ツアー参加者

パウダースノーのグレンデでみんなと一緒にスキー・スノー・ソリ遊びをします。

学童保育の利用者

昼間保護者がいない家庭の小学校低学年の児童を放課後にお預かりします。4月から利用申込を受付けます。

団生活が可能な児童

対象小学校 広田・倭文・松帆・榎列・八木・市・神代・賀集・北阿万・阿万

オープンふれあい卓球大会

内容 団体戦のリーグ戦 ※1チーム4人以上(男女混合同チーム可)

音楽によるまちづくり実行委員会委員

市内在住の人で、音楽を通じて人と人との交流をはかり、音楽関連事業による街づくりの企画・運営ができる人を募集します。

図書館ボランティア

「市民に開かれた図書館」づくりを進めるため業務のサポートを募集します。

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所
うずしお朝市
日時 毎月第4日曜日

ご案内

まなび資金利子補給

大学等の入学金や授業料などの教育資金を借入れた保護者に、利息の一部を助成します。

女性のためのチャレンジ相談

仕事や起業、資格取得、ボランティアなどさまざまなチャレンジを希望する女性のための無料個別相談を行います。

論鶴山トレイルラン、早春登山

論鶴山トレイルラン、早春登山
論鶴山から論鶴神社までのトレイルランと登山を行います。

水産まつり

内容 市内で取れた旬の新鮮な魚の振舞い、豊漁祈願餅まき、種苗放流

有料広告募集

「ホームページ」バナー広告
南あわじ市ホームページに、お店の宣伝や求人情報など出ませんか?

1月の無料相談



法律相談(先着9人)
内容 市顧問弁護士による相談
日時 15日(火)・24日(木)13:30~16:30

行政相談
内容 行政相談委員による相談
日時 10日(木)13:30~15:00

消費生活相談
日時 毎週月~金曜日(祝日休業)
9:00~12:00、13:00~16:00

出張消費生活相談
日時 8日(火)・15日(火)・22日(火)
13:30~15:30

司法書士会による相談(先着8人)
内容 登記・法律相談
日時 15日(火)・28日(月)

行政書士による相談(先着3人)
内容 農地法・相続・契約関係
日時 15(火)13:30~15:30

住宅の耐震相談
内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
日時 23日(水)13:30~15:30

教育相談
内容 保護者等の教育問題に対する相談
日時 21日(月)13:00~15:00

母子相談
内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
日時 毎週月水金の9:30~16:30

家庭児童相談
内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談
日時 平日の9:30~16:30

母子相談
内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
日時 毎週月水金の9:30~16:30

家庭児童相談
内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談
日時 平日の9:30~16:30



まなびの扉

働く婦人の家

◆フランス料理教室

▽日時 1月21日(月)、22日(火) 午前10時
▽講師 「ホテルアナガ」料理長
▽費用 材料費自己負担
▽定員 20人
▽申込締切 1月11日(金)

◆編み物教室

▽期間 1月15日(火)～3月26日(火)の毎週火曜日 午後1時30分～3時
▽内容 変わり編みでベストをつくりまます
▽講師 宮野節子氏
▽申込締切 1月10日(木)
▽働く婦人の家 ☎43・2326

発掘調査速報展

平成23年度に行った発掘調査の成果を展示します。
▽日程 ①1月12日(土)～29日(火) ②2月2日(土)～2月19日(火) ③2月23日(土)～3月12日(火) ④3月16日(土)～4月2日(火)

▽場所 ①南淡図書館 ②西淡公民館 ③淡路人形浄瑠璃資料館 ④緑公民館
資料館 ☎42・30849
埋蔵文化財調査事務所

滝川記念美術館 玉青館

◆生誕150記念 田中正平展

▽期間 1月14日(月)まで
▽入館料 大人300円
◆館蔵品展3
▽期間 1月18日(金)～3月下旬まで
▽入館料 大人300円
▽玉青館 ☎36・2314

冬咲きチューリップショー

淡路島の温暖な気候を活かした冬咲きチューリップショー開催します。
▽期間 1月19日(土)～2月中旬
※初日は洲本市民広場でオープニングセレモニーを開催
▽場所 洲本市民広場、なないろ館

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面 須磨浦組討の段

▽内容 一谷嫩軍記二段目中 須磨浦組討の段
▽期間 8月下旬まで
◆淡路木偶作り講座作品展
▽期間 2月15日(金)まで

◆近藤和敏写真展「人形と青春」宗虎亮郷土部写真展

▽内容 淡路三原高校郷土部の懐かしい写真を展示
▽期間 1月30日(水)まで
▽淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

淡路島くらしみ講座

▽日時 1月27日(日) 午後2時～4時
▽内容 国生み神話と淡路島
▽場所 伊弉諾神宮、淡路市ふるさとセンター
▽講師 本名孝至氏(伊弉諾神宮宮司)
▽参加費 無料

88 南あわじの文化財

ふんかざい 成相川中流左岸の榎列上幡多～下幡多に位置する縄文～室町時代の遺跡です。平成11年度の調査で、奈良時代終わり～平安時代初め頃の小さな遺構からほぼ完形の須恵器(坏)20個がまともに出土しました。周辺ではこの時代の建物は見つかっていませんが、何かおまつりが行われたものと思われます。



▲土器が出てきた様子(左)と土器(右)
埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

幡多遺跡4

新春将棋大会

▽日時 1月20日(日) 午前10時開始
▽場所 緑公民館

人権啓発映画会

▽参加費 1500円(高校生以下1000円) ※軽食付
▽応募締切 1月10日(木)
▽緑公民館 ☎44・3008

●かあさんのこもりうた

このひとみ作/いもと ようこ絵(金の星社)
嵐でかあさんを失ってしまったこどもたち。でも、かあさんのこもりうたは今日も風によって聴こえてきます…。東日本大震災の被災地の子どもに、亡くなったお母さんから届いた1通のタイムレターから生まれた絵本。
●手間をかけずに楽しむはじめての宿根草 山 浩美著(講談社)

●元氣塾弁 本番まで風邪をひかない!

牧野 直子著(女子栄養大学出版部)
息子の名門私立中学合格を支えた管理栄養士のお弁当作りの秘訣を大公開!肉巻きおにぎり弁当、サケの磯辺焼き弁当など受験生におすすめのお弁当レシピと、組み合わせ自在なおかずバリエーションを収録。
●ほによりほにより 内田 麟太郎作/林家 木久扇絵(今人舎)

●子どもが変わる「育て言葉」

辰巳 渚著(新学社)
あいさつができない、親に口答えをする…。子どもの日常で気になることがあったとき、親としてどう捉え、どのように声をかければよいかを、子どもの心に響く親のひと言「育て言葉」とともに紹介する。
●ないしょでんしゃ 黒くみ作/かとう ようこ絵(ひさかたチャイルド)

●ちよっぴりこわいぞ

高木 あきこうた(リーブル)
ひとつひぐれのかくれんぼ、ふたつふしぎなまるいいえ、みつみつめのおじょうさん、よつよふけのレストラン…。1から10までの数字を使ったちよっぴりこわい、かぞえうたの絵本。
●おふたり様のシンプルライフ 村上 祥子著(PHP研究所)

や風評被害を理解する作品上映を行います。

▽日時 1月27日(日) 正午
▽場所 西淡公民館
▽上映作品 さるかに合戦、めぐみ、津波のあとの時間割、マダガスカル3
▽入場料 無料

個人権教育課 ☎37・3019

さくらんぼの里・オカピ・紙ふうせん開設10周年記念行事
精神障害者の権利擁護と虐待防止を考えられる機会となることを目的として映画「人生ここにあり」を上映します。
▽日時 2月8日(金)

阿万地区文化展

▽日時 1月26日(土)27日(日)
▽内容 ①作品展示 ②お茶席 ③パザール ④27日(日)
▽場所 洲本市民交流センター
▽参加費 無料
▽ケアホーム「オカピ」 ☎22・2480

第105回神代天体観測会「オリオン座を見よう」

▽日時 1月12日(土) 午後8時
▽場所 神代小学校校庭
▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。保護者同伴
▽神代天体ドーム再建準備会 ☎090・3616・3824

みんなの図書館

☆開館時間/9:30～19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	14	⑮	16	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	㉑	29	30	㉓		

※○はおやすみです

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

- 対象者 16歳以上の人
- 受講料 500円(市内)
- 次回利用より200円(市内)
- 定員 6人(予約制)
- 講習時間 約1時間30分

日	曜日	第1講習	第2講習
17	木	14:00～	19:00～
27	日	10:00～	15:00～

※子ども連れの受講はできません
文化体育館 ☎50-5077

兵庫県 国民年金基金

今と未来に確かなメリット
国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金
自営業、フリーランスの方など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方(国民年金の第1号被保険者)がご加入できる公的な年金制度です

自由なプランで掛金設定。ライフサイクルに応じて増減も可能です。
掛金は、年金の型と口数の組み合わせで自由に設定ができ、あなたにぴったりのプランがつけられます。また、口数単位であれば、加入後に途中変更も可能。各型の掛金額は加入時の年齢(月単位)により異なりますので、詳しくは国民年金基金家でお問い合わせください。
※加入中、受給中(保証期間)に亡くなられた場合、ご遺族に遺族一時金が支給されます

35歳(誕生日)に加入の男性の場合	35歳(誕生日)に加入の女性の場合
掛金額 60歳までお支払い 月額16,025円	掛金額 60歳までお支払い 月額17,885円
受取額 65歳～80歳 月額3万円 80歳～終身 月額2万円	受取額 65歳～80歳 月額3万円 80歳～終身 月額2万円

資料請求・ご相談・お問い合わせは
お気軽に今すぐこちらへ! ☎0120-65-4192
[月～金]9:00～17:30 ※地域によっては携帯電話からはつながりません。
●詳しい情報はホームページでもご覧いただけます。兵庫県国民年金基金

1月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
分班長会議	17 木	10:00~	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	25 金	10:00~12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
	7 月		三原保健センター
生活習慣病相談・栄養 相談・血圧測定など	16 水	9:00~10:30	緑保健福祉センター
	23 水		西淡保健センター
	28 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	17 木	13:15~13:30	
4か月児健康診査 (24年9月生)	29 火	12:30~13:00	
10か月児健康診査 (24年3月生)	22 火	12:30~13:00	
1歳6か月児健診 (23年6月生)	8 火	12:30~13:00	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (22年10月生)	18 金	13:00~13:30	
3歳児健康診査 (21年12月生)	15 火	12:30~13:00	
強い歯大好き健診 (21年10月・22年4月生)	11 金	13:00~13:45	
育児相談 (23年11月生)	9 水		南淡福祉保健センター
(24年6月生)	16 水	13:00~14:00	西淡保健センター
	23 水		緑保健福祉センター
	30 水	9:30~10:30	三原保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (24年8月生)	24 木	9:45~10:00	
遊びの教室(予約制)	10 木	9:30~9:45	緑保健福祉センター
発達支援相談(予約制)	10 木	13:30~	

● 特定保健指導 (YK教室)

内容	日曜日	時間	場所
「消費カロリーと摂取 カロリーのバランス をみてみよう」 市国保で特定保健指導対象者 (要予約)	21 月	13:30~15:00	三原保健センター

時間外診療病院

月	平成病院
火	平成病院 八木病院
水	中林病院 南淡路病院
木	翠鳳第一病院
金	中林病院
土	翠鳳第一病院

平日18:00~23:00
土曜13:00~23:00

休日応急診療所(区域消防南淡分署横)☎53-1536

診察日	9:00~16:30	19:00~22:30
1日(火)	富本喜文 医師	穀内勇夫 医師
2日(水)	穀内勇夫 医師	柴田亮平 医師
3日(木)	畑田卓也 医師	畑田卓也 医師
6日(日)	日笠久美 医師	穀内勇夫 医師
13日(日)	村野謙一 医師	畑田卓也 医師
14日(月)	浦瀬 巖 医師	渡辺 優 医師
20日(日)	大鐘稔彦 医師	斉藤雅文 医師
27日(日)	穀内勇夫 医師	柴田亮平 医師

● 阿波踊り体操 (いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	9 水 23 水	10:00~	緑保健福祉センター

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課☎44-3004まで

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。

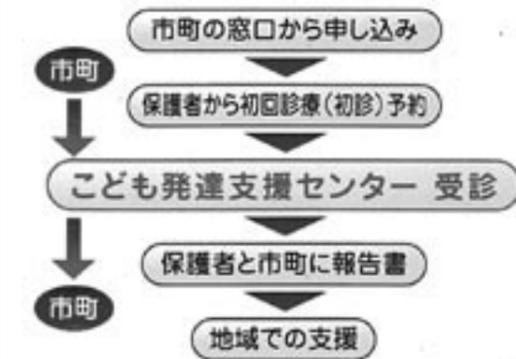
日 時 1月9日(水) 14:00~15:00

場 所 三原公民館

☎地域包括支援センター☎44-3006

兵庫県立こども発達支援センター

兵庫県では、発達障害児の早期発見、支援体制を強化するため、県立こども発達支援センターを設置しています。乳幼児から概ね15歳までの、発達障害やその疑いのある子どもを対象に、医師・心理士・言語聴覚士・作業療法士・保育士・看護師・保健師が関わって、診断・診療と療育を一体的に提供します。



場 所 明石市魚住町清水 2744 番地

☎健康課☎44-3004

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時までの間、島内医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただくと看護師が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799

◆休日小児救急診療

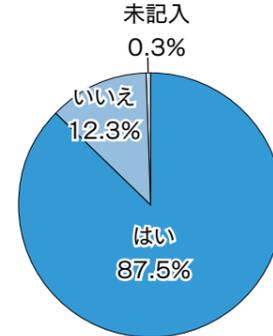
日曜・祝日・年末年始の午前9時~午後5時までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。

☎洲本応急診療所☎24-6340

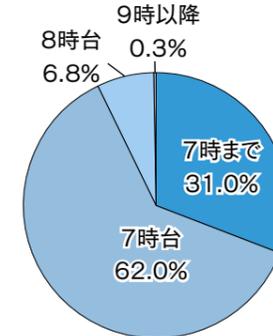
子どもの健やかな成長を促しましょう

市では「年中児健やかアンケート」を、平成19年4月2日~平成20年4月1日生の子どもの保護者403人を対象に、昨年11月に実施し、400人から回答をいただきました。今回は、その結果の一部を紹介します。☎健康課☎44-3004

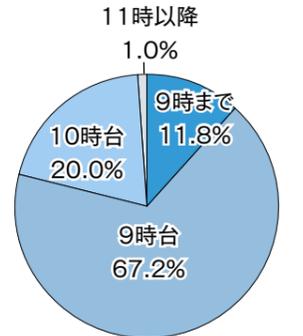
生活の様子



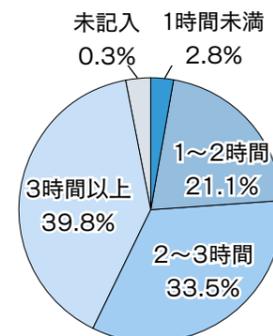
「行ってきます」の1時間前までに起きていますか



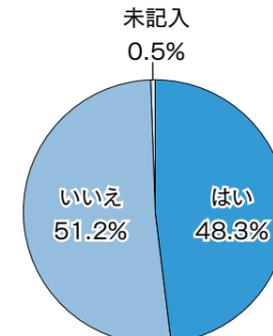
起きる時間は何時ごろですか



寝る時間は何時ごろですか



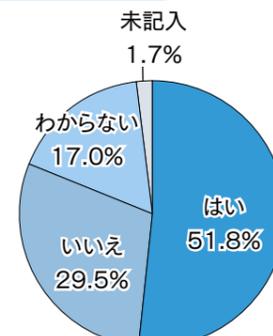
休日にテレビをどれだけ視聴していますか



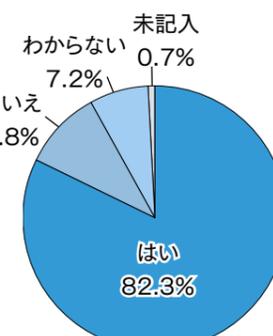
毎朝うちをする習慣はありますか



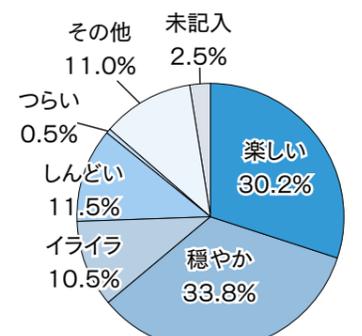
子育ての様子



「〇〇してはダメ」と制限するのではなく「△△してね」と伝えるように心がけていますか



簡単な家事などのお手伝いをする機会をつくり、それを通じてたくさん会話していますか



子育てをしている中で感じる気持ちで、一番近いのはどれですか

アンケート結果から

9割以上の子どもたちは、朝7時台までに起きて、8割近くの子どもたちは夜9時台までに寝ることができています。着替えや朝食、歯磨き、排便などの時間を考えると出かけるまでに約1時間が必要です。生活をスムーズにスタートさせるためには朝7時までには起きて、夜9時までに寝るとよいでしょう。この生活を続けると、自律神経がしっかり働き、心身ともに安定した状態が得られます。また、保護者も子育てを頑張っていることがうかがえます。年中児はできることが増え、自信を持つ年齢です。できていることを認めて、褒めて自信や意欲を高めましょう。



阿那賀診療所
☎39-0668
(月・木曜日)
9:00~12:00
14:00~17:00
(火・金曜日)
9:00~12:00
16:00~17:00
(水・土曜日)
9:00~12:00
伊加利診療所
☎39-0886
(火・金曜日)
14:00~15:30
灘診療所
☎56-0655
(月・金曜日)
9:00~12:00
14:00~17:15
(火・木曜日)
9:00~12:00
午後=往診・検査
沼島診療所
☎57-0030
(月~金曜日)
9:00~12:00
14:00~17:15

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
倉本 瑞希	女	裕子	松帆	10月31日
谷池 銀斗	男	一真	神代	11月5日
矢野 琉偉	男	秀航	湊	11月6日
野上 晏那	女	尚義	神代	11月7日
登 南晴	男	千晃	潮美台	11月8日
渡邊 秀俊	男	貴幸	広田	11月8日
大田 晴斗	男	謙成	賀集	11月10日
藤井 準晴	男	宏昌	広田	11月12日
西口 侑来	女	正人	榎列	11月13日
三原 勢心	男	知宙	津井	11月13日
村上 万采	女	一智	津井	11月13日
阿部 光志朗	男	芳晴	倭文	11月15日
岬 宗次郎	男	曜平	市	11月15日
宇賀田 彩羽	女	浩司	広田	11月17日
久留米 かな	女	博光	神代	11月17日
廣田 啓人	男	栄二	広田	11月20日
下原 杏菜	女	達也	八木	11月23日
山口 斗真	男	努	松帆	11月24日
植野 愛彩	女	真司	榎列	11月26日
喜田 歩佳	女	貴久	市	11月26日
中島 颯汰	男	大輔	広田	11月26日
藪 みはる	女	順太郎	福良	11月29日
澤田 陽大	男	昌彦	福良	11月30日
松井 琉伊	男	一馬	倭文	11月30日

まちの動き

●人口 50,918人(前月比-62人)
(男) 24,575人(前月比-24人)
(女) 26,343人(前月比-38人)
●世帯数 18,881世帯(前月比-14世帯)
※平成24年12月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
増井 克行(松帆)	宮崎亜璃紗(八木)	11月18日
入谷 耕太(神代)	斉藤奈津子(香川県)	11月22日
坂本 裕司(阿万)	前田 史里(姫路市)	11月22日
高岡 佳史(志知)	齊藤 綾(徳島県)	11月22日
富来 正博(広田)	河井由佳子(榎列)	11月22日
東田 薫(淡路市)	池田つかさ(福良)	11月22日
谷間 航(潮美台)	播磨 恵美(洲本市)	11月24日
桑 大貴(洲本市)	丸永亜紀子(倭文)	11月29日
藤本 和弥(洲本市)	小山ゆう子(洲本市)	12月1日
奥野 裕樹(洲本市)	竹内 瞳(広田)	12月3日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
下加茂直子	91	八木	11月15日	中田 行哉	75	賀集	11月23日	米田 薫男	93	賀集	12月2日
堀川さち子	88	市	11月15日	増井 茂夫	83	福良	11月23日	楠本 文雄	83	北阿万	12月3日
河内眞壽雄	84	志知	11月17日	桶川こすみ	96	榎列	11月26日	坂東つゆこ	86	賀集	12月3日
山崎 勉	80	神代	11月17日	武田 幸夫	79	市	11月27日	倉本 覺次	91	松帆	12月4日
奥井あき子	84	志知	11月18日	前田よ志こ	97	阿万	11月27日	片山扶美子	74	市	12月5日
齋藤まぶる	87	津井	11月18日	森崎 貞吉	90	福良	11月27日	長尾ふみ子	82	北阿万	12月5日
水引 政雄	94	福良	11月18日	西谷 政次	87	倭文	11月28日	松島きよみ	89	倭文	12月5日
森下 徹宏	87	志知	11月18日	山本 泰一	58	灘	11月28日	山本 登美	88	広田	12月5日
上田 茂	90	榎列	11月19日	土肥佐代子	79	神代	11月29日	松浦ちよ子	84	福良	12月6日
森田 昌孝	80	賀集	11月19日	中村 正	79	榎列	11月29日	山形 良男	85	榎列	12月6日
樋口 敏彦	67	榎列	11月21日	道上クニ二	87	津井	11月29日	長濱 和子	75	松帆	12月7日
小川家野恵	38	津井	11月22日	稲井百合子	86	市	12月1日	村本 久子	87	神代	12月7日
前川きみゑ	93	志知	11月22日	原口 浩一	58	市	12月1日	小野 孝文	49	松帆	12月8日
藪田 敏夫	87	賀集	11月22日	宮崎 静子	78	志知	12月1日	藪 和子	81	市	12月10日
藤田 照子	86	志知	11月23日	馬野としみ	78	津井	12月2日				

平成24年12月10日までの申出分(敬称略)
※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

子育て広場

新しい年の始まり。何かすばらしいことが起こりそうな期待感でいっぱいです。子どもたち一人ひとりがのびのびと健やかに成長する事をスタッフ一同願っています。

●出前ひろば(公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	1月の開設日	場所	時間
みどり	9,11,18,23,25,30	緑保健福祉センター	10:00~
みはら	8,10,15,22,24,29,31	働く婦人の家	~
せいだん	8,10,15,22,24,31	西淡保健センター	11:30
なんだん	9,11,18,23,25,30	南淡公民館	

●年齢別ひろば※要申し込み

ひろば名	対象	開催日	時間	内容
ひよこ	0歳児	21日	10:15~11:15	ベビーダンス、100円、スリング持参、15日締切(三原健康広場)
りす	1歳児	17日	10:30~	お正月遊び、100円、お
うさぎ	2歳児	16日	10:30~	腕・箸等持参、10日締切
ぞう	3歳児	16日	11:30	(働く婦人の家)

●自由あそびのコーナー(平日9:00~16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム)自由な時間に親子で遊ぶことができます。

体力測定会が行われました

市体育協会では、10月7日に6歳から79歳までの市民を対象に体力測定会を開催しました。今回の測定会では、親子やグループなどで参加いただいた人も多数おり、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中で測定を受けていただきました。



▲楽しく体力測定を行いました

測定を受けた56人のうち、7人が総合評価Aという結果でした(A~Eの5段階)。普段から運動し体力に自信のある人も、運動不足で体力に自信のない人も、測定を受けていただくことで今後の体力づくりについて考えるきっかけにいただければと思います。次の機会の際には、ぜひ家族や知り合いの人と一緒に参加してみてもどうでしょうか。今回参加された人も、ぜひ定期的に測定し、体力チェックを行うようにしましょう。



催し※要申込

行事名	日時	場所・費用等
①ゆめらんKids ファミリーデー	27日 10:00~13:00	働く婦人の家、大人300円・子ども100円、22日締切、お茶・箸・スプ皿等持参
②1月のお誕生日会	28日 10:45~	働く婦人の家、100円、24日締切、お茶・お手拭持参
③つくってあそぼう(せつぶん)	29日 10:00~10:30	働く婦人の家、50円、22日締切、はさみ・のり・サインペン持参
④消しゴムスタンプ製作	2月1日 10:00~11:30	働く婦人の家、600円、25日締切、図案・カッター・鉛筆持参
⑤つくってあそぼう(ひなまつり)	2月7日 10:00~10:30	働く婦人の家、50円、2月1日締切、はさみ・のり・サインペン持参



クリスマス製作(12月5日)

園子育て学習・支援センター☎42-7703、9:00~16:00

広報クイズ

アジア国際子ども映画祭に出席するため海外〇〇の国・地域から来訪した子どもたちと島内の中高生が東日本大震災について意見交換をしたり、ゲームをして楽しく交流しました。子どもたちにとってとても貴重な経験となったことでしょう。さて〇〇に入る数字はなんでしょう?

▲子どもたちはくじで選んだ動物を一生懸命ジェスチャーで表現。同じ動物のグループに分かれました。(ヒントは広報4頁)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント!(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

- 応募方法(全回答必須)
- クイズの答え、
 - 住所、
 - 氏名、
 - 年齢、
 - 広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。
- 応募メー 1月10日(木) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27
南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などが
「まい」に載りましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



フード・アクション・ニッポン アワード2012 商品部門入賞

平野製麺所



▲門干しの作業を行う平野さん

国産農産物の消費拡大を図り食料自給率向上を目指すため農林水産省が平成20年度、優れた取り組みを表彰するフード・アクション・ニッポン アワードを創設しました。4回目となる今年度、商品部門において平野製麺所のオリジナルそうめん「国産原料100%使用 淡路島手延べそうめんうずしおの華」がみごと入賞しました。

国産小麦のほか、压榨製法によるこめ油、鳴門の塩とすべての原料にこだわったうずしおの華は、同賞の審査において味、価格など高い評価を受けました。

平野拓治さん(福良)は「今回の受賞が淡路手延べそうめんの認知度の向上につながってほしい。これからも安全でおいしい商品を作りたい」と話していました。



▲植樹する児童と漁業者たち

福良小学校児童といっしょに植樹

イルミネーションの美しさに中学生感動!!

パイオニア淡路工場イルミネーション点灯式

パイオニア淡路工場で11月21日、南淡中学校生徒会本部役員8人を招いてイルミネーション点灯式が行われました。昨年、同中学校生徒会副会長の井上夏帆さんがイルミネーションの美しさに感動してお礼状を手渡したのがきっかけで、今年の点灯式に参加して欲しいとの連絡が同企業から中学校にありました。この日は迎りが薄暗くなり

始めた午後5時に、代表の生徒が合図に合せ点灯ボタンを押すと周辺には8万球のLEDで彩られたフラミンゴやハイスカスなどのイルミネーションが点灯。幻想的な雰囲気に包まれ、子どもたちからは歓喜の声が上がりました。同社では毎日午後5時〜10時(正月三が日は翌日1時まで)の時間帯で今月中旬頃まで点灯を予定しています。



▲イルミネーション点灯を喜ぶ南淡中学校生徒会の子どもたち

豊かな海づくりのために、豊かな山や森づくりをしよう
と、島内漁業者約130人と福良小学校4年生44人が、11月13日、福良の長見山で植樹を行いました。

島内20漁協でつくる(社)淡路水交会(会長 前田吉計 南淡漁協組合長)が主催して、約3千平方メートルの造成地にヤマモモ、ウバメガシ、アキニレの苗木600本を植樹しました。

児童たちは、漁師の人たちに教えてもらいながら、支柱に苗木を結びつけ、土のう袋に入った土を根元に入れて一本一本植樹しました。
豊かな森に降った雨が腐葉土などからの栄養を含んで海



▲苗木600本を植樹。育った木々の枝や間伐材は海に沈めてアオリイカの産卵床にも利用されます。

等身大紙相撲大会が開催されました

市商工会青年部

イングランドの丘において11月18日、等身大紙相撲大会が開催されました。

1・8メートルの段ボールに参加者がそれぞれの好きな絵を描いた力士が13体出場。淡路島観光GMのたむらけんじさんが行司となり、イベントを盛り上げました。イベント後には、淡路島の食材を使った淡路ちゃんこ鍋の振る舞いが行われました。

他にも、島内外から集まったゆるキャラによる瓦割大会



▲紙相撲大会の様子

や相撲大会が行われ、訪れた人たちを楽しませました。

「渦潮おむすび」がグランプリを獲得

具一グランプリ

淡路市にある淡路夢舞台において11月3日、淡路島産の食材を使ったおむすびのコン



▲「渦潮おむすび」を手にもつ村上さん

テスト「淡路市具一グランプリ」が行われました。試食に訪れた3000人の投票により、村上巧真さん(南淡中)の作った「渦潮おむすび」が見事、グランプリに選ばれました。
渦潮おむすびは、わかめの茎煮を細かく刻んでご飯に混ぜ、しょうゆなどで味付けした鯛を添えて作ったおむすびです。

諭鶴羽山で山開き登山が行われました

諭鶴羽神社

諭鶴羽山で11月25日、山開き登山が開催され、100人の参加者が登山を楽しみました。この日は、雲一つない好天の中、出発地の灘黒岩バス停で「山開き」の神事が行われ、その後、山伏の法螺貝の音を合図に表参道コースを歩き、諭鶴羽神社に到着。途中、同神社宮司から古道や神社の歴史の説明などを受け、神社でシーズンの登山の安全祈願祭が行われました。



▲登山の参加者たち

昼食後、山頂へ向け出発、市街地や紀州、四国の山々の絶景を楽しみました。
参加者の金崎光子さん(市)は「楽しく登山をさせていただきました。参加できて良かったです」と話しました。

拝殿前大石段の改修工事が行われました

賀集八幡神社

兵庫県指定重要文化財に指定されている賀集八幡神社で11月27日、拝殿前大石段改修工事が完成し、氏子や関係者が集まり、渡り初めなどの記念式典が行われました。

完成した石段は、賀集出身の会社役員中田勲さん(摂津市)が、喜寿の記念として寄贈。中田さんは、同神社の春祭りで祭礼団がだんじり唄を披露するたびに老朽化の石段が気になり、今回の寄贈となりました。



▲渡り初め式の様子

おめでとう

兵庫県障害者福祉大会

地域身体障害者団体の育成に尽力した人・団体及び身体障害者の支援に多大の貢献をした人・団体に感謝状が贈呈されました。

- ◆身体障害者福祉団体体育成功 労者表彰
- ◆身体障害者支援功労者表彰 仲野 順子さん(複列)
- ◆身体障害者支援功労者表彰 西淡コミュニケーション ミュージッククラブ

兵庫県文化賞

淡路三原高校郷土部 60年にわたり高校のクラブ活動として淡路人形浄瑠璃の普及と後進の指導育成に努めるとともに、歴史ある淡路人形づくりを復活させるなど伝統文化の振興に尽くしたとして受賞しました。



▲60周年記念公演の様子

寒さに負けず、今年もはりきって! イベント情報



淡路人形座

1月1日(火)から3日(木)「壺坂靈験記 山の段」と「戎舞」を上演。
各公演の先着3人は戎様に願い事を祈ることができます。

5日(土)以降は「本朝 廿四孝 奥庭狐火の段」を上演します。
人形と主遣いの早替わり、浄瑠璃も琴や三味線の連弾でお正月らしい華やかな演目を上演いたします。ぜひお越しください。

2日(水) 午前8時から、淡路人形発祥の三條八幡神社の脇宮、
9時からは上田八幡神社で三番叟の奉納を致します。

19日(土) 午後3時から京都芸術劇場春秋座で淡路人形だけの
演目「賤ヶ嶽七本槍 清光尼庵室の段」を上演いたします。

☎淡路人形座 ☎ 52-0260



灘黒岩水仙郷開園中!!

水仙の日本三大自生地として知られる灘黒岩水仙郷。諭鶴羽山から海へと続く斜面に日本水仙が咲き誇り、甘くて柔らかな香りが辺り一面に漂います。

「市の花」にも選ばれる日本水仙。一足早い春の訪れを感じに灘黒岩水仙郷を訪ねてみませんか。

入園料：大人 500 円、小中学生 300 円

開園時間：午前9時～午後5時（最終入園4時 30分）

※市ホームページで開花状況を掲載中

☎灘黒岩水仙郷 ☎ 56-0720、56-0721



府中やまゐり踊り

踊の様式については、「三原郡史」に詳述されているので参照されたい。ここでは、補足的に述べる。

以前は踊の間中、一人の古老が伝来の巻物を納めた木箱を抱えて太鼓打の傍に立つことになっていた。最近になって「やまゐり保存会」の手によって、巻物本文の読解並びに書かれていた神踊りの次第と現行の踊との照合等の研究が行われている。

踊の練習は、大榎列、小榎列、西川別々に行い、秋祭り当日の朝、宮総代や地区の重役が参列して神事が執行されている間に、拝殿東側で衣装を整えた踊り子によって試楽が通して行われる。踊の奉納時に拝殿前に二列に並ぶとき、向かって左に大榎列、右に小榎列、西川の踊り子が整列する。



島根県大田市で行われている「シツカク踊」（県の重要無形文化財指定）は、踊り子の出で立ち、人数、隊列、用いる用具が、府中八幡の「ささら踊り」と同じであり、誠に興味深い。さらさら踊りでは歌の文言は伝わっているが、節は分からなくなっている。シツカク踊では歌も伝承されており、さらさら踊りの歌の復興になんらかのヒントになるかどうか、今後の研究を待ちたい。

※市指定無形民俗文化財に指定された平成20年度より、踊りの練習は、大榎列、小榎列、西川が合同で練習している。

南あわじ市の歴史がつまった一冊です!!
編集事務局
市長公室 ☎ 43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※文化 伝統芸能 県指定民俗芸能と淡路だんじり唄・和太鼓から抜粋
※現状に応じ、一部加筆修正等を行っています
※今月で続三原郡史拾い読み「まちの民俗芸能」は終了です